

北区ビジョン

(1) 景観特性と景観づくりの課題

◆ 景観特性

北区は、東部を流れる芝川、見沼代用水西縁に沿って見沼田圃が広がり、西部には鴨川、中央部には鴻沼川が流れ、市民の森や三貫清水緑地などのまとまったみどりが立地し、豊かな自然が残っています。

また、盆栽園が集まる盆栽村や漫画会館^(*)、日進餅つき踊りなど、特色ある歴史や文化を伝える景観資源が見られます。

区内の鉄道はJR線、東武野田線、埼玉新都市交通が通り、7つの駅があります。また、幹線道路では、首都圏の大動脈でもある国道 17 号、新大宮バイパスと東大宮バイパスが交差し、道路交通の要衝となっています。

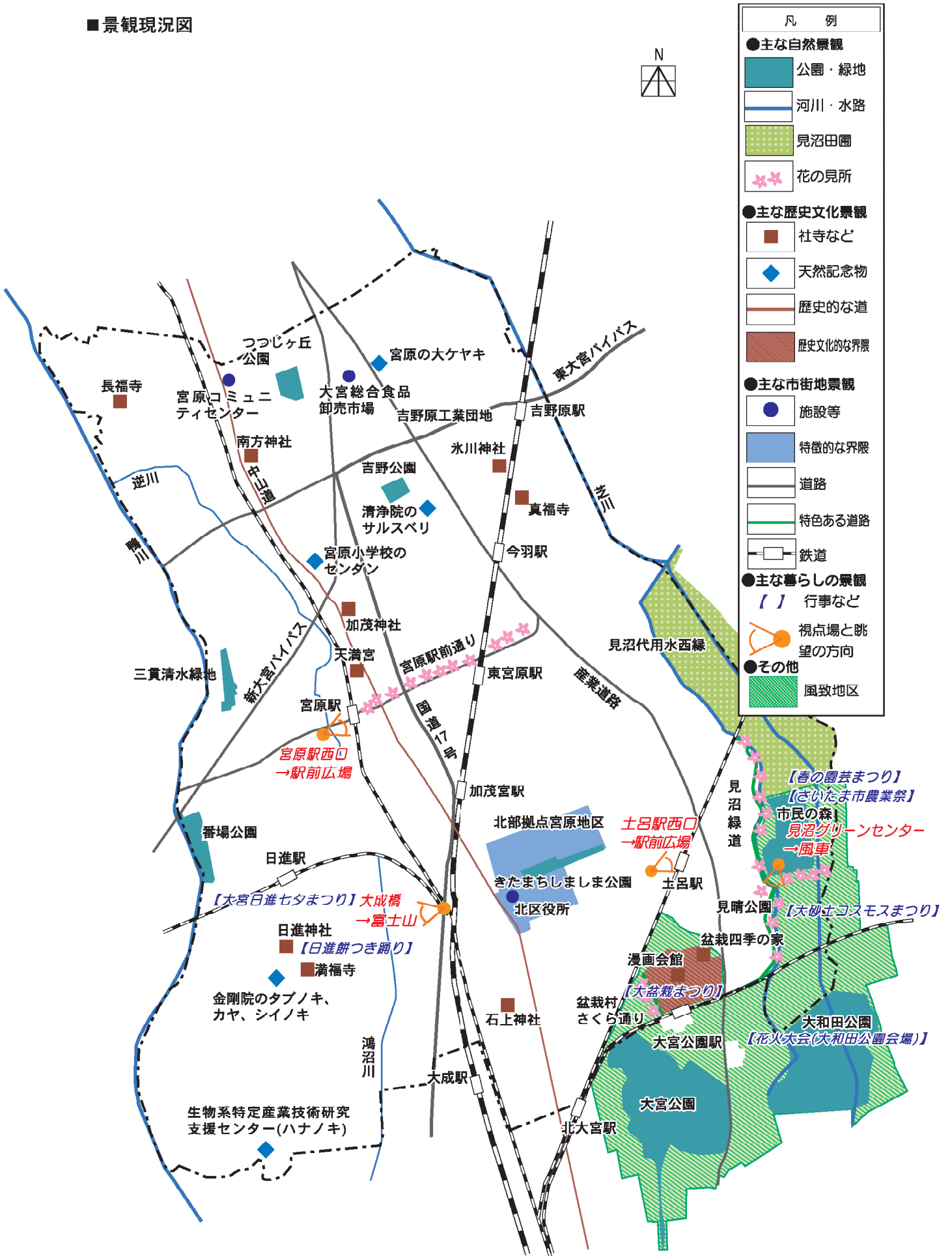
区の大部分が市街地ですが、公園や街路樹などのみどりも多く、住環境に恵まれています。土地区画整理事業などによる都市基盤整備が比較的進んでおり、北部には大規模な工業団地が立地するとともに、駅周辺や幹線道路沿道を中心に工業・商業・業務地が広がっています。

また、副都心に位置づけられている日進・宮原地区では、宮原地区の整備と日進地区の整備とが、連携しながら進められています。



北部拠点宮原地区（きたまちしましま公園）

■ 景観現況図



凡 例	
●	主な自然景観
	公園・緑地
	河川・水路
	見沼田圃
	花の見所
●	主な歴史文化景観
	社寺など
	天然記念物
	歴史的な道
	歴史文化的な境界
●	主な市街地景観
	施設等
	特徴的な境界
	道路
	特色ある道路
	鉄道
●	主な暮らしの景観
	行事など
	視点場と眺望の方向
●	その他
	風致地区

◆景観づくりの課題

①見沼田圃一帯の豊かな自然と広がりある景観

区の東側に広がる見沼田圃一帯は、市民の森や見晴公園、見沼代用水西縁に沿った見沼緑道などがあり、多くの市民に親しまれています。しかし、周辺の開発により、豊かな自然と広がりある良好な景観が、失われる傾向にあります。

②三貫清水緑地や河畔林などがつくる景観

三貫清水緑地をはじめとする鴨川周辺の河畔林は、周辺の景観にうおいを与える貴重な自然資源であり、周辺の一体的な景観づくりに生かしていく必要があります。

③盆栽村一帯の歴史と文化がつくる景観

盆栽村一帯は風致地区に指定されており、みどり豊かなゆとりある景観を形成していますが、一部では敷地の細分化も見られ、みどりの減少や屋外広告物などにより、歴史や文化が感じられる景観が失われる傾向にあります。

④中山道沿道の歴史的雰囲気景観

中山道沿いは、加茂神社をはじめとした社寺などが点在していますが、市街化の進展により、中山道沿道の歴史や文化を伝える景観資源が失われる傾向にあります。

⑤北部拠点宮原地区の景観

北部拠点宮原地区では、宮原地区景観整備指針に基づいた景観誘導が行われ、商業施設やきたまちしましま公園の整備などにより、新たな魅力ある景観づくりが進んでいます。こうした景観をさらに周辺の地域の景観づくりに広げていく必要があります。

⑥宮原駅、日進駅周辺の景観

宮原駅周辺では、周辺に調和しない形態意匠の建築物や屋外広告物が見られ、雑然とした印象を与えており、地域の玄関口としての景観づくりが必要です。

また、日進駅周辺では、日進駅北口開設とともに、日進東地区の整備が行われており、新たなまちづくりが進められています。

⑦国道17号、新大宮バイパスなどの幹線道路沿道の景観

国道17号や新大宮バイパスなどの幹線道路の沿道は、工業・商業・業務施設が多く立地していますが、周辺に調和しない形態意匠の建築物や屋外広告物により、雑然とした印象を与えています。

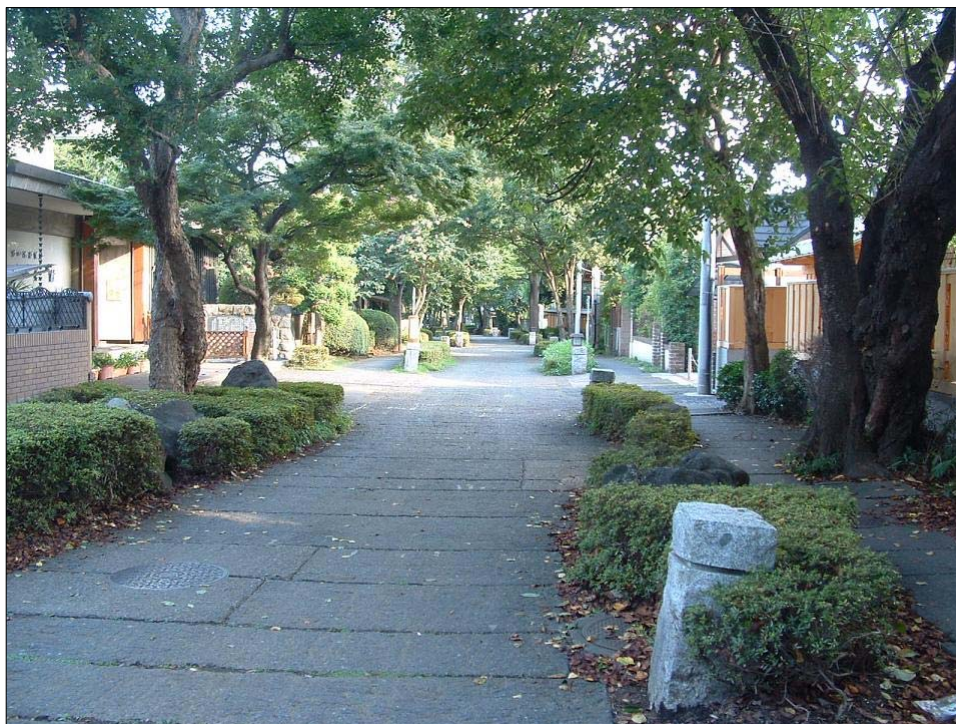
⑧住宅地の景観

戸建住宅が主体の住宅地では、屋敷林が失われる傾向にあるとともに、中高層の集合住宅が建設され、市街化の進行に伴う景観の変化が見られます。また、都市基盤が未整備の地域では、道路が狭く、電線類が雑然とした印象を与えています。

(2) 景観づくりのテーマ

盆栽文化とみどりがいきづく、ふれあいの景観づくり

北区にある盆栽村などの個性のある文化や、三貫清水緑地や見沼田圃などのみどりの景観資源をこれからも大切にしていけるとともに、人々がふれあいながら協力して景観づくりを進めていきます。



盆栽村の街並み

(3) 景観づくりの方針

① 見沼田圃の広がりを守り、生かす景観づくり

- ・ 見沼田圃と周辺斜面林の一体的な景観の保全に努めます。
- ・ 見沼田圃や斜面林を巡る回遊ルートを検討し、点在する自然や歴史文化資源の周知や活用に努めます。
- ・ 見沼田圃の景観を守るため、市民との協働による仕組みの創設を検討します。

② 芝川、三貫清水緑地などの身近な水とみどりを生かす景観づくり

- ・ 三貫清水緑地周辺の水とみどりの景観の保全に努めます。
- ・ 芝川、鴨川、見沼代用水西縁などの水辺とその周辺を一体的に捉え、みどりの創出とともに親水性のある景観づくりを推進します。
- ・ 鴻沼川などの河川周辺では、建築物の形態意匠に配慮し、水辺に調和するよう努めます。

③盆栽村一帯のみどりと歴史文化資源を守り、生かす景観づくり

- ・ 歴史文化資源を大切にしたい周辺の景観づくりを推進します。
- ・ 屋敷林などの保全に努めるとともに、さらなる敷地内の緑化を促進します。
- ・ イベントなどを推進し、多くの人へ文化や自然の周知を図ります。
- ・ 盆栽村、市民の森などの景観資源を結ぶネットワークの形成に努めます。

④中山道沿道の歴史文化資源を生かす景観づくり

- ・ 沿道に残る加茂神社などの歴史文化資源を広く紹介するなど、景観づくりに生かしていきます。
- ・ 沿道では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、周辺に調和するよう努めます。
- ・ 沿道に残るみどりの保全に努めます。
- ・ 道路の緑化と電線類の地中化に努めます。

⑤北部拠点宮原地区を中心とした景観づくり

- ・ 北部拠点宮原地区の景観を先導的なモデルとして、周辺と調和のとれた景観づくりにつなげていきます。
- ・ 北部拠点宮原地区周辺では、安心して楽しみながら歩けるよう回遊空間の整備を推進します。

⑥宮原駅や日進駅など駅周辺の地域の玄関口にふさわしい景観づくり

- ・ 宮原駅や日進駅など駅周辺では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、地域の玄関口にふさわしい景観づくりに努めます。
- ・ 宮原駅前の花壇整備や駅前通りの桜並木などをモデルとし、それぞれの駅周辺において緑化を推進します。

⑦国道17号、新大宮バイパスなどの幹線道路沿道の景観づくり

- ・ 国道17号など幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、周辺に調和するよう努めます。
- ・ 沿道の建築物における敷地内の緑化に努めます。
- ・ 道路の緑化と電線類の地中化に努めます。

⑧落ち着いたあるみどり豊かな住宅地の景観づくり

- ・ 住宅地では、建築物の形態意匠に配慮し、地域の街並みに合わせた景観づくりに努めます。
- ・ 屋敷林などの保全に努めるとともに、さらなる敷地内の緑化を促進します。
- ・ 気持ちよく歩くことのできる歩行者空間の確保に努めます。
- ・ 地域住民の協力と参加を図り、周辺と調和する建築物などの高さのあり方を検討します。

◆ 景観づくりの方針図

